

滝根町全体の世帯にしめる農家の割合（農家率）を調べてみると年々へってきており、1985年では45.2%となっています。しかし、福島県の1985年の農家率は24.1%なので、これにくらべると高くなっています。

イ 専業・兼業別農家数のうつつりかわり

専業・兼業別農家のうつつりかわりを調べてみると、専業農家は、1970年（昭和45年）から急に少なくなっています。とくに、1965年（昭和40年）から1975年（昭和50年）の10年間に、188戸少なくなっています。このため農家数にしめる割合は1965年の45.7%から、1975年は18.3%と低くなりました。このことから滝根町も兼業農家がふえてきたといえます。

兼業農家のうつつりかわりを調べてみますと、1970年以降は年々ふえています。

このうち農業を主にしている第一種兼業農家はへってきているのに対して、農業以外の仕事の主となっている第二種兼業農家はふえて、1985年（昭和60年）には全農家数の55.6%をしめています。

